

運動意欲の向上から 授業の充実を図る ～器械運動で「できる喜び」を～

まっぶし
埼玉県松伏町立松伏小学校

全校児童数	1031名(男子515名 女子516名)		
全クラス数	30	教職員数	57名(内体育専科0名)
クラブ活動または運動部活動	7	参加延べ人数	140人
地域の外部指導者の活用(年間延べ人数)			2人

取組時の課題と目的

Plan

1 取組時の課題

体育授業を充実させるためには、教員の指導力向上はもちろん、児童の運動に対する意欲を向上させることが重要であり、そのためには、児童一人一人に「できる喜び」を味わわせることが必要であると考えます。

運動が苦手な児童でも、器械運動で「できる喜び」を味わうことができると、夢中になって運動に取り組むようになる姿が、これまでよく見受けられた。また、運動場には鉄棒が常設されており、自主的な運動も行いやすい。そこで、器械運動を通して「できる喜び」を味わわせ、全児童が主体的に運動に取り組む態度を育成することを課題として取りあげた。

2 取組の目的

- ①器械運動を通して、「できる喜び」を多くの児童に味わわせることで、運動好きな児童、主体的に運動に取り組む児童の育成を目指す。
- ②日常生活での運動の習慣化により、基礎的な体力(新体力テストで計測する体力)の向上を目指す。

取組の内容

Do

1 児童の実態に応じたきめ細かい指導を

(1) 教員への実技研修

児童一人一人に確実に技能を身に付けさせるためには、ポイントをおさえた指導を行っていく必要がある。そこで、長期休業期間中や器械運動の単元に入る前に、体育主任等から関係学年の教員に対して実技研修を行っている。慣れの運動の行い方やその運動を行うことの意味、各運動の補助の仕方、技ができるようになるためのポイントを伝え、授業実践に生かしている。

(2) 学習カード・掲示板の工夫

児童一人一人の運動技能には、大きな差がある。そこで、どの児童も自分の技能に合った学習が進められるような課題設定を行わせている。

運動が得意な児童には、より発展的な内容に取り組めるように、学習カードに技の名前とその連続写真を載せている。運動が苦手な児童には、無理なく運動の特性や楽しさが味わえるように、技を局面ごとに分解して、その局面を達成するための手立てとポイントを掲示板に載せ、段階を踏んだ指導を行っている。

2 運動意欲を喚起する

(1) 外部指導者の活用

元オリンピック候補選手を学校にお招きし、模範演技を児童に披露してもらった。間近で行われている大技に目を輝かせ、器械運動への興味がわく児童が多く見られた。

(2) 全校体育での模範演技

毎年3月に器械運動の全校発表会を行っている。各学年において授業で取り組んでほしい技だけでなく、高度な技も発表し、児童の「やってみよう」という気持ちを喚起している。

(3) 技能達成表の作成

当該学年で身に付けさせたい内容を中心に、技能達成表を作成している。掲示板には技の名前、連続写真、技のポイント、名簿が貼られており、技ができるようになると名前にシールを貼っていく。友達の達成状況を意識し、ともに高め合う姿が見られるようになった。

●工夫したこと

- ①器械運動の学習では、学校全体で系統的な指導をしていく必要がある。当該学年で身に付けてほしい内容を示した器械運動技能達成表を作成し、各学年で指導にあたっている。
- ②鉄棒は運動場に常設されており、器械運動の中で最も生活化を図りやすい種目である。そこで「痛さ」を軽減するスポンジパイプを鉄棒に巻き、「怖さ」を軽減する屋外用マット、すべり止めのため炭酸マグネシウムを毎日設置している。また、器械運動が「苦手」な児童にはコツを体で覚えられるように、休み時間は常に教員が鉄棒のそばにつき、指導・補助を行っている。

取組の成果

Check

- ①朝運動、休み時間、放課後と、常に鉄棒の周りを児童が囲むようになり、主体的に運動に取り組んでいる様子が見てとれる。
- ②平成23年度と平成25年度の新体力テストにおいて、体力総合評価A + B + Cの児童の割合が全体で82%から87%まで上昇した。また、体力合計点も男女ともに向上している。

今後の課題

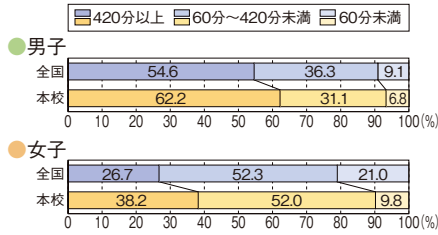
Action

器械運動のみならず、他領域でも児童一人一人が運動の楽しさを味わえるように、学校全体で授業の質の向上を目指したいと考えている。

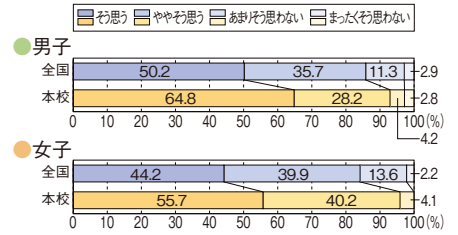
●体力合計点と運動時間

	男子	女子
体力合計点(点)	61.6	62.0
(5段階)総平均点	A	41.2
	B	35.3
	D	2.9
	E	2.9
	AB-DE	70.7
1週間の総運動時間(分)	709.7	426.3
60分未満の割合(%)	6.8	9.8

●1週間の総運動時間の分布



●【質問16】できなかったことができるようになる



児童の実態に応じた指導



補助の仕方

教員の実技研修



局面毎に技を分解・指導!

学習資料の工夫



スモールステップカード

運動意欲の喚起



的確なポイント指導!

外部指導者の活用



代表者による発表

全校体育での模範演技



技達成者に合格シール!

掲示板の工夫

体育授業の充実

系統的指導

学年別技能系統表の作成
(指導内容の明確化)

授業の流れの統一
(規律ある授業)

環境整備

屋外用マット

炭酸マグネシウム

指導・補助



ペットボトルホルダーに入れ常備

朝や休み時間の指導・補助